りして、孤立している場合 で相談に行く力がなかった がりが希薄だったり、

自力

世帯が、地域社会とのつな 害などの課題を抱える人や

地域福祉の課題講演 住民支え合う意識を 敦賀で日福大副学長

(高野正憲)

百三十人が参加した。 の民生委員や福祉施設職 長が講演した=写真。市内 日本福祉大の原田正樹副学 市のプラザ萬象で開かれ、 セミナーが二十八日、 原田副学長は、高齢や障 地域福祉の課題を考える 障害者団体の関係者ら 敦賀

> 括した。 明。 で開かれる地域共生サミッ え合う意識も大切だ」と総 だが、同時に住民同士で支 を支えるのは難しいと説 もといった支援が必要な人 げ、高齢者や障害者、子ど 世代の子の世代が高齢化し な福祉制度だけでは、 トに向けて市が主催した。 一人一人の課題を拾い上 くなると展望した。 こうした背景から、 講演は、二二年度に市内 介護などの負担が大き 「制度や仕組みも必要



上となり、 には団塊世代が七十五歳以 四〇年には団塊